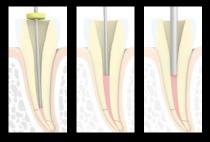
スーパーエンド ベータ用「ガッタパーチャ ペレット」発売

スーパーエンドベータによるバックフィリングテクニックに適した 弾性と、軟化温度をもつガッタパーチャペレット





充填に適した流動性と弾力性



円柱状のガッタパーチャペレット

スーパーエンドベータの温度設定		
ニードル	設定温度	
20 G	110℃~130℃	
23 G	130℃~ 150℃	
25 G	150°C∼ 180°C	

内容量: 25グラム(約110本) 標準価格: ¥4,200

製造販売元:株式会社 東洋化学研究所 管理医療機器 歯科材料 04 歯科用根管充填材料 歯科用根管充填固状材料 (70873000) 認証番号: 224kFBZX00085000 号

新色「ホワイト」発売

コンパクト & コードレスの加熱式根管充填機器 「スーパエンドシリーズ」にホワイト色が追加



電熱式根管プラガ

スーパーエンド アルファ2

■ ブラック ---- スーパーエンド アルファ2 (ブラックNC) □ ホワイト ----- スーパーエンド アルファ2 (ホワイトNC)

標準価格 ¥199.000



歯科根管材料電気加熱注入器

スーパーエンド ベータ

■ ブラック ----- スーパーエンド ベータ (ブラックNC) □ ホワイト ----- スーパーエンド ベータ (ホワイトNC)

標準価格 ¥187,000

スーパーエンド ベータ

製造販売元 ベントロン ジャパン株式会社 スーパーエンド アルファ2 | 管理医療機器 機械器具65 歯科用充填器 電熱式根管ブラガ(70716000) 認証番号:2214682X00288000号 | 特定保守管理医療機器

管理医療機器 機械器具69 歯科用蒸和器及び重合器 歯科根管材料電気加熱注入器(70712009) 承認番号:22200BZX00819000号

NEW



NEW

≪根管形成について≫

アルファプラガとベータニードルの相関関係

CWT 法ではアルファ2プラガとベータニードルが作業長から 3~4mmまで届くことが前提となります。プラガとニードル が物理的に挿入可能な最低拡大号数は以下の通りです。

拡大号数	設定距離 (作業長より)	サイズ	プラガ サイズ	ニードル サイズ
04テーパー/#40	–3mm	#52	#45/04	25G
04テーパー/#35	–4mm	#51	#45/04	25G
06テーパー/#40	–3mm	#58	#55/06	25G
06 テーパー /#35	–4mm	#59	#55/06	25G

≪注意≫

根管充填治療時は、ラバーダムを装着してください。

 α

≪根管内の洗浄について≫

根管内の最終洗浄は、表面活性剤を含まない EDTA を使用し、 スメアー層および次亜塩素酸ナトリウムを除去してください。 その後、滅菌精製水にて根管内を十分に洗浄し、乾燥させます。

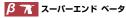
≪アイコン≫

04

根管口部のマスターコーンの切断

ベ スーパーエンド アルファ 2

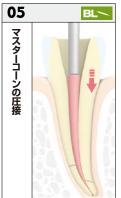
BL コンデンサー





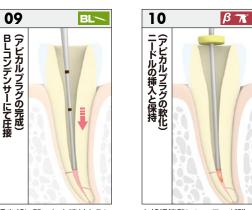
アルファ2プラガを150℃に設 BLコンデンサー(太)(ステン レス製)を用いて、根管口部 定、加熱し根管ロレベルのマ スターコーンを切断。 を圧接し、根尖部の密着度を より高める。(重要)







アピカルプラグを軟化させる。



根尖部に残った充填材をBL 上部根管壁にシーラーが残っ コンデンサー(細)(ニッケル ていない場合は、再度シーラー チタン製)を用いて形態を整 を薄く塗布。加熱されたベー え圧接。 タニードルをアピカルプラグ に接触させて3秒間保持し、



最終根管形成の形態と同じで、 作業長からマイナス 3~4mmに 届くアルファ 2 プラガを選択、 試適する。



スーパーエンド アルファ2

06

ダウンパック (根尖部の充填

 α



作業長からマイナス 3~ 4mm に届くベータ ニードルを選択、 試適する。





最終根管形成をおこなったファ イルと同じ先端径・テーパーの ポイントを選択し試適。試適し たポイントを消毒し、乾燥させ る。根管の最終洗浄を行いポイ ントにシーラーを塗布し挿入す る。その際に、シーラーが根管 壁全周にいきわたるようにす



所定の位置までプラガが挿入 できたらスイッチをオフにし 10 秒間そのまま加圧し軟化さ れたポイントの硬化収縮を補 償する。



プラガを引き抜く際は一瞬ス イッチを入れプラガに付着し た充填材を分離させ素早く引 き抜く。

11	βπ
バックフィル	

アルファ 2 プラガの温度を下

表に基づき設定。 プラガを切

断面に置き、スイッチを入れ

た状態でプラガを加熱し所定

※この際に5秒以上加熱しない ように注意する

180°C~200°C

の位置まで挿入。

150°C

ペレットを少量填入。

スーパーエンドベータの温度設定

ニードル	リアルシール (レジロン)	ベータ用 GP ペレット
20G	110 ∼ 130°C	110 ~ 130°C
23G	130 ~ 140°C	130 ∼ 150°C
25G	140 ∼ 150°C	150 ∼ 180°C



BLコンデンサー 細・太を 用いて圧接。

※充填材が根管口部に至るま で、填入と圧接を繰り返す。

13	
根管充填完了	

CWT(Continuous Wave Technique) 法による根管充填 完了。